



関台だより

令和元年9月2日発行

第7号(9月号)

発行者 校長 相原 雄三

教育目標 ○よく考えてやりぬこう ○なかよく助け合おう ○つよい心とからだをつくろう

人として大切なことを追い求め、実り多い2学期に！！

校長 相原 雄三

長い夏休みが終わり、久しぶりに子供たちの元気な声が校舎内に戻ってきました。夏休み中の様々な思い出を胸一杯に詰め込んで登校してきた子供たちは、一回りも二回りも大きくなり、たくましくなったように感じます。また、元気な子供たちに会えたことが何よりも嬉しいです。

さて、夏の風物詩である全国高校野球選手権大会。令和という新しい時代になっての101回目の今大会は、球児たちの熱い闘いの中で、相手チームの選手への思いやりや気遣いなどといった「フェアプレー」が相次いだことも話題になりました。

例えば、準優勝した星稜高校の試合を追いかけられる中でも、微笑ましい「フェアプレー」のシーンがいくつか取り上げられました。3回戦の智辯和歌山戦では、足をつった星稜高校のエースに、相手チームの主将が攻守交代の時に熱中症防止の漢方の錠剤を渡したり、また、準々決勝の仙台育英戦では、同じく投球中に足をつった星稜高校の2年生投手のもとに、相手の4番バッターが駆けつけてスポーツドリンクを飲ませたりするシーンが見られました。この他にも、相手の好プレーに称賛の拍手を送る学校や、相手への敬意を払う意味でガッツポーズを一切しない学校なども甲子園にやってきました。

令和になって最初の甲子園では、勝利を追い求めながらも、勝利に勝る「価値」あることを表現した球児たちがいました。

9月行事予定表(20日)

日	曜	行 事	SC来校日	放課後遊び
1	日			
2	月	始業式・引き渡し訓練		
3	火	給食始・安全指導	◆	○
4	水	体測(6)		
5	木	体測(5)	◇	○
6	金	体測(4) 委員会活動④		
7	土	音羽中授業公開日 こども広場		
8	日	こども広場		
9	月	全校朝会 体測(3)		
10	火	プール納め 体測(2)	◆	○
11	水	体測(1)		
12	木	体育朝会(高)	◇	
13	金	クラブ活動⑤		
14	土	土曜授業公開③・道徳授業地区公開講座 こども広場(午後のみ)		
15	日	こども広場		

こうした相手を思いやり、尊重し、心を働かせて行動に移していく生き方は、どのような時代になろうとも、人として大切なことであるということに改めて教えてくれたような気がします。

私たちの関台小でも、こうした球児たちと同じように、「価値」あることをそっと私たちに教えてくれる子供たちの姿を1学期に見ることができました。

例えば、6年生が毎朝続けてくれている校旗や区旗の掲揚の場面では、雨が途中で降ってきたときや、当番の子供が旗を降ろし忘れたときに、当番ではないけれど、心を働かせて旗を片付けてくれる子がいました。また、6月の全校児童による挨拶運動の場面では、事情があって当番の日に思うように参加できなかったことを補うために、別の日に、自主的に校門に立って、登校してくるみんなに挨拶をしている子がいました。

2学期は、6年生による魚沼移動教室(9月)や陸上記録会(10月)、1年生から3年生によるミニ関台キッズ校外活動(10月)、そして、全学年による学習発表会(11月)など、大きな学校行事が行われます。こうした学校行事とともに、日々の教育活動においても、人として大切なことを子供たちと教職員と一緒に追い求めながら、実り多い学期にしていきたいと思えます。

今学期も、関口台町小学校の教育活動に、どうぞご理解とご協力の程、よろしくお願ひします。

16	月	敬老の日 こども広場		
17	火	魚沼前日健診	◆	○
18	水	魚沼移動教室(6)		
19	木	体育朝会(低)・魚沼移動教室(6) ふれあい給食	◇	○
20	金	魚沼移動教室(6) 学習教室①		
21	土	魚沼移動教室(6)終 こども広場(午前のみ)		
22	日	こども広場		
23	月	秋分の日 こども広場		
24	火	振替休業日(6)	◆	
25	水	校内研③		
26	木	児童集会④ 関台キッズ④	◇	○
27	金	クラブ活動⑥		
28	土	こども広場		
29	日	こども広場		
30	月	全校朝会・オリパラ集会		○

※スクールカウンセラー(SC) ◆川島先生 ◇鈴木先生

よりよい生活習慣をつくりましょう

生活指導部 小沼 繁徳（5年2組）

夏休みが終わり、校舎内に子供たちの元気な声が戻ってきました。「けじめのある生活」を送ることは、学校生活と家庭生活の両面で、共通して取り組むべき大切なことの一つです。

ご家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけていただきたいと思います。学校では「時間を守る」など規則正しい生活について指導します。学校と家庭が協力して、子供たちが心身ともに健康な生活を送れるように、よりよい習慣をつくっていきましょう。

◇ 9月の生活目標 ◇ 「けじめのある生活をしよう」

給食室の改修工事について

副校長 沖山 宗弘

快適化工事の進捗状況ですが、西側校舎の教室、廊下、階段の改修が終わり通常通り使用できるようになりました。大規模改修となるトイレについては、2学期以降も土・日曜日を中心に工事が行われるため、12月までかかる予定です。

さて、校舎内の教室や廊下、階段、トイレ等の快適化工事は今年度で終了しますが、**来年度(令和2年度)は、夏期休業期間中から12月末まで、1階の給食室の改修を行います。**

それに伴い、2学期の間は、各ご家庭でお弁当を用意していただき、お子様に持たせていただくこととなります。しばらくの間、保護者の皆様には、大変ご面倒をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程をお願いします。

道徳授業地区公開講座の開催について

道徳主任 新宮領 美貴（第1学年担任）

9月14日（土）は、土曜授業公開日です。第1校時から第3校時まで授業公開を行います。また、文京区教育委員会の施策の一環である「道徳授業地区公開講座」として、全学級で「特別の教科 道徳」の授業を公開します。さらに、第4校時は、鎌倉女子大学 児童学部児童学科 准教授 齋藤 純先生の講演を集会室にて行います。授業公開及び講演会のご参加、よろしくお願いいたします。

<講演会 第4校時 11:20~12:05>

演題：「豊かな心を育てる道徳教育 -非認知能力に着目して-」

講師：鎌倉女子大学 児童学部児童学科 准教授 齋藤 純先生

※今、なぜ、「非認知能力」を伸ばしていくことが大切なのかといったことを皮切りに、家庭教育において、「非認知能力」を伸ばしていくために、大人はどのように子供と関わるとよいのかといったことについて御講話をいただき、子供たちの豊かな心を育てる営みについて、改めて考える機会になればと考えています。

校内研究「特別の教科 道徳」の取組について

研究主任 菅井 歩美（第3学年担任）

今年度は、『自ら進んで考え、判断して、行動しようとする児童の育成—主体的・対話的で深い学びに導く「特別の教科 道徳」の授業の創造を通して—』という研究主題で、昨年度に引き続き「特別の教科 道徳」の授業研究を行っています。特に、今年度は、読み物資料の分析を通して、子供たちの多面的・多角的な考えを引き出す「発問」の在り方とともに、より自分の考えを深めるための学習指導の工夫について、授業研究を通して深めています。

次の日程で各学年が研究授業を行い、研究協議会では講師先生のご指導を受けて、今後の授業の改善・充実に生かしていきます。「学習指導案」「授業記録」「授業展開の実際」を学校のホームページに掲載していますので、研究の取組の様子をぜひご覧ください。

- ◆第1回 5月29日（水）第4学年
- ◆第2回 6月26日（水）第2学年
- ◆第3回 9月25日（水）第3学年
- ◆第4回 10月 2日（水）第6学年
- ◆第5回 10月30日（水）第1学年
- ◆第6回 11月20日（水）第5学年

講師：
東京都多摩教育事務所教育指導専門員
元東京都小学校道徳教育研究会 副会長
土屋 信行 先生



（おしらせ）

・第4学年の理科の授業は、9月から、昨年度も第4学年の理科の授業を担当した講師の 下田裕哉先生 が行いますので、よろしくお願いいたします。